



日本フロアホッケー連盟設立 20 周年記念
第 20 回全日本フロアホッケー競技大会
第 12 回関東甲信越フロアホッケー競技大会
開 催 要 項 (案)

1 大会の名称

第 20 回全日本フロアホッケー競技大会

第 12 回関東甲信越フロアホッケー競技大会

＜特定非営利活動法人日本フロアホッケー連盟認定 Class A 及び ClassB 大会＞

2 開催趣旨

日本フロアホッケー連盟は、フロアホッケーを通して、障がいの有無、年齢、性別等を超えて、すべての人がその人らしく生き活きと命を輝かせて生きることができるインクルージョン社会を創造することを目的に 2005 年に設立されました。

わたしたちは、2025 年に設立 20 周年を迎えるこの節目に、フロアホッケーがユニバーサルスポーツとして更に貢献することを改めて認識するとともに、国内に向けて発信するため、「設立 20 周年記念」の冠を使用して、フロアホッケーの聖地であるホワイtringにおいて、全日本及び関東甲信越競技大会を合同で開催します。

3 主催

特定非営利活動法人日本フロアホッケー連盟

長野県フロアホッケー連盟

4 運営

第 20 回全日本フロアホッケー競技大会・第 12 回関東甲信越フロアホッケー競技大会実行委員会

※構成団体：特定非営利活動法人日本フロアホッケー連盟、株式会社エフピコ、信濃毎日新聞社、一般社団法人長野県医師会、一般社団法人長野県歯科医師会、公益社団法人長野県柔道整復師会、公益社団法人長野県看護協会、CS ネットワーク長野、ゆうきのつばさイベント実行委員会、松本障がい者スポーツ応援団

5 後援・協力（予定）

スポーツ庁、長野県、長野県教育委員会、長野市、長野市教育委員会、社会福祉法人長野県社会福祉協議会、公益財団法人スペシャルオリンピックス日本、NHK長野放送局、SBC信越放送、NBS長野放送、TSBテレビ信州、abn長野朝日放送、INC長野ケーブルテレビ、公益財団法人ながの観光コンベンションビューロー、公益財団法人村石スポーツ振興財団、日本マクドナルド株式会社、日本マクドナルドフランチャイジー クオリティフーズ株式会社、NASCO株式会社、ホーコス株式会社、ツネイホールディングス株式会社、スーパースポーツゼビオ長野南高田店、ソニー生命保険株式会社長野支社、熊本県フロアホッケー連盟、大分県フロアホッケー連盟、東京都フロアホッケー連盟

6 期日

令和7年（2025年）6月13日（金） 次世代に繋げるフロアホッケーの進化を考える委員会*

6月14日（土） 競技

*フロアホッケーに関するルール改訂（防具など）、コーチング方法、コーチ認定制度について、全国から関係者が集いディスカッションをする。

7 会場

長野市真島総合スポーツアリーナ（ホワイティング） メインアリーナ

8 実施競技種別

フロアホッケー競技会 一般の部

9 日程（スケジュール）

【6月13日（金）】

9:00～ 大会準備

14:00～ 次世代に繋げるフロアホッケーの進化を考える委員会

【6月14日（土）】 競技会

8:45～ チーム（選手団）受付

9:00～ 監督会議

9:30～ 開会式

10:00～ 競技

16:00～ 表彰式、閉会式

10 競技参加チーム数

21 チーム

11 参加資格

- (1) 日本フロアホッケー連盟に登録する選手・監督・コーチで構成されるチームで、過去に日本フロアホッケー連盟が規定する ClassB 以上の大会、日本フロアホッケー連盟（支部を含む）主催の交流戦、体験会等に参加経験があること。
- (2) 選手登録・ベンチ入りは 11 名以上 16 名以内とする。なお、競技上の安全性確保の必要からプレー中に補助が必要な選手にあっては、選手ごとに 1 名の補助者（以下「サポートエンジェル」：スティック操作など直接のプレーを行うことは禁止）をつけることができる。
- (3) 同一の所属母体からの出場チームは原則的に 2 チーム以内とする。ただし、実行委員会が参加を認めた場合はこの限りではない。
- (4) ベンチ入りする選手・監督・コーチ・チームサポーターは他のチームとの兼任はできない。

12 ディビジョニング

チームの過去に参加した大会成績、体験会のスキル及び自己申告等に基づいて、大会実行委員会で仮ディビジョニング（クラス分け）を行い、大会当日のクラシフィケーション試合（ディビジョニングのための試合：3 ライン）により、ディビジョンを確定する。

13 競技規則

日本フロアホッケー連盟が定める本大会ルールにより行う。

14 コート

日本フロアホッケー連盟公認のバウンダリーボード（ウレタン製）を使用する。

15 競技用具

試合で使用する用具（スティック、ヘルメット、手袋、レガース、シンガード等）及びユニフォームは、参加者が用意する。

16 登録料

日本フロアホッケー連盟の競技者登録規程に基づき、本大会に出場する競技者（選手・監督及びコーチ）は、本連盟で規定する方法により競技者登録及び下表の登録料を納付すること。（チームサポーターは含まない）

種 別	年 額
競技者（中学生以上、ベンチ入りする選手・監督・コーチ）	1,500 円

17 参加料

- (1) 1チーム当たり 5,000 円
- (2) 選手及びベンチ入りする監督・コーチ・チームサポーター 1 名当たり 1,000 円

18 表彰

(1) ディビジョン表彰

各ディビジョンすべてのチームに表彰状、ベンチ入りした者全員にピンバッジを授与

(2) 最優秀チーム賞

各ディビジョンの 1 位のチームから最優秀チームを決定し、「信濃毎日新聞社杯」を授与

19 交通費、宿泊費、食事代

会場までの交通費・宿泊費、食事代は、チーム（個人）が負担する。

20 参加申込方法

- (1) 日本フロアホッケー連盟ホームページの大会参加フォームから申し込む。
- (2) 参加申し込みチーム数が下記地区のクォータを超える場合には、実行委員会が連盟支部・チーム所属団体と協議して参加チームを選抜する。

<クォータ>

地区	東北・北海道	関東・甲信越・中部	近畿・中国・四国	九州	エフピコ	合計
一般の部	1 チーム	11 チーム	2 チーム	1 チーム	6 チーム	21 チーム

21 申込期間

2025 年 3 月 17 日（月）～4 月 15 日（火）

22 申込み・問合せ先

特定非営利活動法人日本フロアホッケー連盟 東京本部

〒163-6035 東京都新宿区西新宿 6 丁目 8 番 1 号 新宿オークタワー35F

電話：03-5325-7802

ホームページ：<https://www.fhjapan.jp/> の大会参加申し込みフォーム